

地公労総決起集会

日時 11月17日(火) 18:30～
場所 県庁構内 2階県民広場

自治労茨城

水戸市桜川 2-3-30 自治労茨城県本部
Eメールアドレス kenhonbu@j-ibaraki.jp
編集発行人 = 黒江正臣
毎月5日の日発行
定価 = 1部5円(組合費を含む)
印刷所 = 凸紋字

オスプレイは来るな

横田基地配備反対に 2300人



オスプレイ配備反対をアピールしてデモ行進する参加者

10月25日、東京・福生市の多摩川中央公園で「オスプレイの横田基地配備に反対する東京集会」が開かれ、関東地方を中心にオスプレイ配備に反対する約2300人が参加した。集会は主催団体を代表して平和フォーラムの藤本事務局長が「オスプレイの危険性は運用が始まれば低くなる」と米国防省が説明していたが、そう簡単にはいかない。米国では基地の中でしか低空訓練をしないが、狭い日本の基地では無理だ。基地周辺住民には切実な問題だ」と訴えま

また、関東ブロック・オスプレイ東日本の小原事務局長、戦争をさせない東京1000人委員会の宮本東京地公労議長、全国基地爆音訴訟原告団連絡協議会の大波事務局長、沖縄平和運動センター1大城事務局長、第9次横田基地公害訴訟原告団の福本団長が登壇し、それぞれ連帯の挨拶を寄せました。



地域医療学習会で講演する永井秀雄茨城県立中央病院名誉委員長

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

最後に、茨城の課題を上げ、医師数不足の改善など医療現場のシステム改善、総合医療と専門医療の融合、県民への医療教育の充実を訴えました。



北茨城市民病院職組結成大会で決意を述べた新役員の皆さん

茨城の地域医療を考える会は、2009年5月16日の水戸市での第1回

県民への医療教育は大切 「地域医療を考える会」が学習会

シンポジウム開催以降、県内各地でのべ5回開催し、県内の地域医療をめぐる問題を検証し、啓発してきました。

永井さんは、「医療における死角」について、まず、「医療安全の死角」を第一に上げ、横浜市大病院など全国の医療事故を例に、「自他の反省をもとに、個人の反省を

「高齢者の胆石症・高度肥満合併症に対しては、外科だけでなく、栄養士・神経内科医・老人施設長・介護士など多職種連携によって」死角のない医療が達成できること

冒頭、組合結成準備委員会の代表委員が「組合結成にむけた協議や、周知チラシの作成・配布行動を実施してきました。こうした取り組みを継続してまいります。9月29日には、北茨城市民病院職員組合結成大会が開かれました。

今後、北茨城市民病院職員組合は、市職員組合とともに市職連合として

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

市民病院職員組合結成準備委員会を立ち上げ、組合結成にむけた協議や、周知チラシの作成・配布行動を実施してきました。

また、県北ブロック議長、高秋市職、常陸太田市職、茨城県病院局労組が寄せられました。

職員組合は、市職員組合とともに市職連合として

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

今年2月末、北茨城市を巡るため、3月の学習会をはじめ、組合加入の必要性を訴えながらのオスプレイ配備反対デモ、市民病院職員組合の結成にむけた取り組みを進めてきました。

市民病院職員組合結成準備委員会を立ち上げ、組合結成にむけた協議や、周知チラシの作成・配布行動を実施してきました。

また、県北ブロック議長、高秋市職、常陸太田市職、茨城県病院局労組が寄せられました。

職員組合は、市職員組合とともに市職連合として

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

賃金・労働条件改善めざす 北茨城市民病院職組を結成

規約、運動方針、予算、役員体制の議案提案を受け、全体の拍手で承認されました。

また、「全部適用」に移行したとしても、ただちに病院の経営改善に直結することはほぼ皆無のため、病院当局より、

「思ったような改善効果が無いため、独法への変更(もしくは民間への委譲)をする」などの理由から、病院の独立行政法人化や、民間委託の動きに繋がった例も数多く報告されています。

「医療を取り巻く状況は厳しいが、県内の医療をめぐる諸課題を指摘していきたい」と訴えました。

変えよう奨学金 若者の学びと成長を社会全体で支えよう!

署名活動 実施中

若者を苦しめる奨学金問題の解決を!
給付型奨学金制度導入と無理のない返済制度を!
—給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める署名—

- ◇名称 給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減を求める署名
- ◇集約日 2016年1月15日(金)
- ◇目標数 一人2筆
- ◇送付先 自治労茨城県本部



奨学金返済の重荷が結婚・出産・子育ての障害に

國谷新議長(大子)を選出

県本部町村評議会が総会



2015年度町村評議会総会
町村評総会であいさつする永山議長

県本部町村評議会は10月14日、自治労会館で2015年度総会を開き、活動方針や新役員を選出しました。

総会冒頭、永山議長(大子町職)は、「町村交流集会、組合員ノート作成などに取り組んできた。単組の活動に役立つ町村評運動を進めていきたいと思います」とあいさつしました。

次に、浅野事務局長から活動経過報告、活動方針が

2016年度町村評議会役員体制

- | | |
|------------|-------------|
| 議長 | 國谷康夫(大子町職) |
| 副議長 | 近藤康範(東海村職) |
| 事務局長 | 浅野進太朗(県本部) |
| 幹事 | 長津英樹(茨城町職) |
| 〃 | 小野瀬憲優(大洗町職) |
| 〃 | 川又美樹(城里町職) |
| 〃 | 坂入紀章(阿見町職) |
| 〃 | 松葉時男(美浦村職) |
| 〃 | 仲代直人(河内町職) |
| 関東甲地連町村評幹事 | 國谷康夫(大子町職) |

各単組新役員

- | | |
|---------------|---------------|
| 茨城町職員労働組合 | 執行委員長 長津英樹 |
| 書記次長 奥谷勉 | 書記次長 奥谷勉 |
| 書記長 平澤弘行 | 書記長 平澤弘行 |
| 財政局長 海老津和 | 財政局長 海老津和 |
| 組織対策部長 大和田松子 | 組織対策部長 大和田松子 |
| 給与対策部長 小野翔平 | 給与対策部長 小野翔平 |
| 教育宣伝部長 森万純 | 教育宣伝部長 森万純 |
| 福利厚生部長 久保田美由紀 | 福利厚生部長 久保田美由紀 |
| 専任対策部長 石島雅子 | 専任対策部長 石島雅子 |
| 禁煙対策部長 西連寺拓也 | 禁煙対策部長 西連寺拓也 |
| 禁煙対策部長 千葉愛子 | 禁煙対策部長 千葉愛子 |
| かすみがうら市職員組合 | 執行委員長 大久保喜博 |
| 執行委員長 古川博之 | 執行委員長 古川博之 |
| 書記次長 宮本博之 | 書記次長 宮本博之 |
| 書記長 大久保智史 | 書記長 大久保智史 |
| 執行委員長 水野谷敏幸 | 執行委員長 水野谷敏幸 |
| 書記次長 鴻巣将幸 | 書記次長 鴻巣将幸 |
| 北茨城市民病院職員組合 | 執行委員長 大友晴美 |
| 執行委員長 仁田学 | 執行委員長 仁田学 |
| 書記次長 西田和彦 | 書記次長 西田和彦 |
| 書記長 小田代 | 書記長 小田代 |
| 市町村職員共済組合職員組合 | 執行委員長 小室史一 |
| 執行委員長 小室史一 | 執行委員長 小室史一 |
| 書記次長 廣瀬雅之 | 書記次長 廣瀬雅之 |
| 書記長 川村理恵子 | 書記長 川村理恵子 |
| 執行委員長 白石恵美子 | 執行委員長 白石恵美子 |
| 執行委員長 木村直道 | 執行委員長 木村直道 |
| 執行委員長 植田基成 | 執行委員長 植田基成 |
| 執行委員長 北見幸 | 執行委員長 北見幸 |



新部長に 鈴木陽子さん(那珂)

女性部第59回大会



女性部定期大会であいさつする小室部長

県本部女性部は10月20日、水戸市の県民文化センターで、第59回定期大会を開き、2016年度活動方針、鈴木陽子新女性部長(那珂)とする新

役員体制を決定しました。大会では、黒江県本部委員長、重黒木中央本女性部部長、大高みよ子女性会議議長、飯田正美水戸市議会議員などの来賓あいさつのもと、経過報告、たたかひの総括、女性の労働権を確立するための権利確立強化月間などの2016年度活動方針を決定しました。

女性部執行体制

- | | |
|-------|-----------|
| 部長 | 鈴木陽子(那珂) |
| 副部長 | 小田貴子(神栖) |
| 書記長 | 齋藤由紀(大洗) |
| 執行委員長 | 板橋久美(北茨城) |
| 〃 | 森末(高萩) |
| 〃 | 八木澤恵美(大子) |
| 〃 | 小野瀬美穂(大洗) |
| 〃 | 生井澤律子(鹿嶋) |
| 〃 | 高野照代(行方) |
| 〃 | 高野明美(行方) |
| 〃 | 青木幸子(県職) |

第59回青年部定期大会

青年部長は 和泉さん(鹿嶋)



青年部定期大会であいさつする鈴木青年部長

県本部青年部は10月21日、水戸市の県民文化センター分館で第59回定期大会を開き、2016年度青年部執行体制

交流を基本にした2016年度活動方針を決定するとともに、和泉勇希(鹿嶋市職)さんを新青年部長とする新役員を選出しました。大会では、黒江県本部委員長、中村中央本青年部長、藤田幸久参議院議員、菅谷毅鹿嶋市議会議員、郡司彰民主党県連会長が来賓として激励のあいさつを行いました。

2016年度青年部執行体制

- | | |
|-------|------------|
| 部長 | 和泉勇希(鹿嶋) |
| 副部長 | 大津祥久(常陸大宮) |
| 副部長 | 根本祥平(大洗) |
| 書記長 | 藤咲基(常陸太田) |
| 執行委員長 | 丹洋輔(東海) |
| 〃 | 片桐大貴(大洗) |
| 〃 | 柳沢賢治(石岡) |
| 〃 | 茂木祐希(石岡) |
| 〃 | 菊池翼(岡田) |

いざというとき、大丈夫ですか?

風水害から盗難まで保障、地震にも備える

自然災害共済

大型タイプ

毎月加入できます!

月額4,200円
地震・火災・盗難・自然災害

月額1,800円
地震・火災・盗難

自治労共済本部

〒310-0801 水戸市中央本町1-1-1
 電話 029-222-1111